

県内で9年ぶりに牛のヨーネ病発生！！

ヨーネ病は細菌が原因の感染症で、反芻動物の慢性下痢や消瘦を起こす病気です。県内では、平成25年の発生後、新規の発生はありませんでしたが、当所管内で今年5月、実に9年ぶりに1頭の発生がありました。

～ヨーネ病とは～

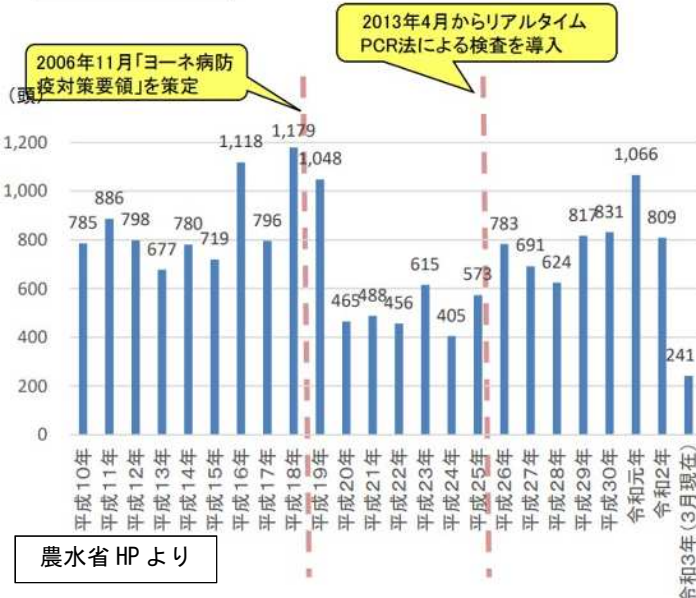
- 牛、めん羊、山羊などの反芻動物がヨーネ菌に感染して起こる。
- 哺乳期に菌に汚染された乳や餌、水、牧草などを食べて感染。長い潜伏期間(6カ月～数年)の後、慢性下痢と、乳牛では乳量の低下を起こして痩せ細り、やがて死に至ることもある。
- 妊娠・分娩などの高ストレス時に発症することが多い。
- 有効な治療法やワクチンもないため、定期的な検査による患畜の早期発見・摘発淘汰が重要。



写真：
農研機構 動物衛生研究部門
家畜疾病図鑑 Web から抜粋

ヨーネ病発生状況

患畜頭数



ここ数年は全国で毎年 800 頭～1,000 頭も発生してるんだ！！
神奈川県が少ないだけなのか…
県外から導入するときは気をつけないと！！



**発生予防・まん延防止のため
飼養衛生管理基準の遵守をお願いします！！**

ヨーネ病と診断された家畜は法に基づき殺処分となります。大事な家畜を守るためにも、特に以下の点に留意し、飼養衛生管理基準の遵守をお願いします！

<畜舎ごとの長靴交換または洗淨消毒>

ヨーネ菌は効き目のある消毒薬に限られているので、長靴は交換がベスト！



ヨーネ菌に効果のある消毒薬
複合塩素剤（高濃度）
ヨウ素系
アルデヒド系
消石灰

<畜舎内の清掃・消毒の徹底>

床だけでなく飼槽・ウォーターカップ等家畜が口をつけるところは特に入念に！水洗できるものは洗淨後に消毒を！

普段よく使う逆性石鹼は効かないよ！
水洗で汚れをちゃんと落とすのが消毒の基本！！



<健康な家畜の導入>

新規導入や預託帰りの家畜を受け入れる場合は、ヨーネ病検査で陰性を確認するか、導入元農場が非発生農場であることを確認しましょう。

畜舎内では他の個体に接触しないようしばらく隔離して健康観察をしましょう。

せっかくの新しい仲間が病気をもち込んだら困るものね。



病原体は入れない！！ 広げない！！

自分の農場を守れるのは自分自身です！！

神奈川県湘南家畜保健衛生所

〒259-1215 平塚市寺田縄 345

電話 0463-58-0152 ファクシミリ 0463-58-5679